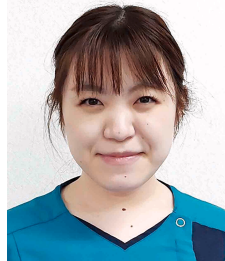


医療最前線

# せん妄について②



友見 泉 小泉友見 友見 泉 小泉友見 友見 泉 小泉友見

歩したりするなど、起きている時間をつくりましょう  
○痛みや便秘など気になる症状は早めに医療者へ相談しましょう

友見 泉 小泉友見 友見 泉 小泉友見 友見 泉 小泉友見

せん妄で、活動量や口数が少なくなり、引きこもりのようになり、常になどろんでいるような状態になり、無表情で無気力な状態が続く、声をかけても反応が薄いのが特徴です。症状から、うつ病と誤って診断されることも多いよう

せん妄は入院中の高齢者によくみられます。そのため、病院側も入院の時点でせん妄のリスク評価を行い、リスクが高い方には対応しては、せん妄の可能性を考慮して対応しています。面会の際に普段の本人と何か違うと感じたら、家族から病院スタッフに伝えることも大切です。

前回は、身近に起こりうる「せん妄」の原因について説明しました。今回は引き続き、せん妄の症状と予防策について説明していきます。

せん妄の症状は三つのタイプに分けられます。一つ目が「過活動型せん妄」です。暴力をふるったり、興奮したり、幻覚を見たりと、普段よりも活動的になります。脳の中の大脳辺縁系が過剰に興奮し、不安や緊張が増すことで症状が現れる

三つ目が「混合型せん妄」で、過活動型せん妄と低活動型せん妄の症状が24時間以内に両方現れるものです。夜間は過活動型の症状が現れて眠れなくなり、昼間は低活動型の症状が現れて常に居眠りをしていような状態になります。

○朝から日光を取り込んで部屋を明るくしましょう  
○普段使っている眼鏡や補聴器、入れ歯を正しく着用しましょう  
○時計やカレンダーなどを近くに置いて、日時の確認をしましょう  
○睡眠リズムを整えるために、日中の活動の助けになるもの（本、テレビ、ラジオなど）を活用しましょう  
○日中はできるだけ座って過ごし、散歩したり、散

## せん妄の症状

せん妄の症状には、「注意力がなくなる」「最近のことを思い出せない」「自分が誰かが分からなくなる」「歩き回ったり、支離滅裂な行動をとる」「急に眠くなったり、目覚めたりする」「幻覚におびえ存在しない人や物が見える」「強い妄想を抱く」「イライラ、錯乱、興奮、不安」「攻撃的になった

## せん妄の予防策

せん妄の予防策には、「せん妄を予防する」という目的があります。せん妄は、せん妄を予防するための対策が重要です。せん妄を予防するための対策は、せん妄を予防するための対策が重要です。せん妄を予防するための対策は、せん妄を予防するための対策が重要です。

せん妄は入院中の高齢者によくみられます。そのため、病院側も入院の時点でせん妄のリスク評価を行い、リスクが高い方には対応しては、せん妄の可能性を考慮して対応しています。面会の際に普段の本人と何か違うと感じたら、家族から病院スタッフに伝えることも大切です。

（梶川病院（広島市西區天満町）作業療法士 小泉友見）